

光商工会議所青年部会報



光商工会議所青年部
〒743-0063
光市島田四丁目14番15号
光商工会館内
☎ 0833-71-0650
✉ yeg@hikari-cci.jp
発行責任者: 西田雅彦
編集: 会務担当理事



1年間の活動、皆様にとっ
とていかがでしたか?平成30年度は、
7月には西日本豪雨災害や
9月には大型台風の接近な

任期を終えて

第22代会長

西田雅彦



「融合」

～地域そして仲間～

平成31年度会長 安達 清治

この度、平成31年度、
光商工会議所青年部(以下
光YEG)会長を拝命
いたしました安達清治で
す。会長を務めさせてい
ただきに当たり、その責
任の重さをひしひしと感
じて止みません。しかし
それと同時に、これまで
助けられ、支えてくれた
青年部のメンバーと地域
の皆様へ恩返しできました
絶好の機会を頂きました
こととても有り難いこ
とだと思っております。
その感謝の気持ちを少し
でも表現できるように精
一杯努めてまいります。
本年度は光商工会議所
青年部創立40周年とい
う節目の年を迎えます。こ
れまでの40年を振り返り
感謝すると共に、これが

ら先の10年に向け、全
ての青年部が、郷土を
愛し、地域の経済的発展
の支えとなり、今後の光
商工会議所及び青年部活
動の更なる発展に繋がる
よう、記念事業を行的、
今一度会員同士の絆を深
める事が大切だと認識し
ております。スローガ
ン「融合」地域そして仲
間」と掲げたいように、
若い会員と先輩会員が融
合し、青年部とはどうあ
るべきかを継続していか
す事、青年部とパトナツ
チにつながることでしょ
う。難しい問題に直面し
たとしても「どうせ無理
」と諦めるのではなく、「こ
うしてみたら?」とみん
なで知恵を絞って「やっ
てみよう!」という前向き

な気持ちで一歩を踏み出
せば道はひろげられるはず
です。そしてひとつ、本
年度は会員の増強により
一層の力を入れていかな
ければならない年だと
思っております。県内に
おいても青年部会員が減
少傾向にあります。光
YEGにおいても年度末
には10人という多くの卒
会者を迎えることになり
ます。この窮地を乗り越
え、光YEGの活動を今
後ますます発展させてい
くためにも、是非メン
バー一人一人の力を貸し
ていただき、その力を集
結することで会員増強を
図っていただけたらと思
っております。



地域を支え、地域を盛り
上げ、地域を愛し続ける
事をお誓いし、私の会長
の所信とさせていただきます。

どもあり、被災地となっ
た光市においてもまじり
や各イベント行事の開催
中止と我々青年部として
も計画されていた予定の
事業が中止となり、これ
までには自然の猛威を
痛感させられた未曾有の
年度でありました。
当年度は各委員会のそ
ろぞれ計画された通常事
業に加えて、19年ぶりに
光商工会議所青年部(光

YEG)が山口県商工
議所青年部連合会(県青連
主催の会員大会)を主管と
して開催させていただきました。
OB諸先輩方、関係者の
皆様へ改めて開催にあ
りまして、多大な御理解
御協力いただきましたこ
とをこの場をお借りしま
して厚く御礼申し上げます。
実行委員長を中心に
会員個々の結束をもつて
多くのご来賓、県内各地
からYEG同志が大勢お
迎えし、会員大会・会員ア
ウトに加え、大懇親
会と盛大に開催させてい
ただく事ができました。
この経験とさまざまな繋

がりを大切に、これから
の光YEGが県青連活動
の中で見本となりリード
していく単会へと発展し
成長していく事を切望し
ています。
今こうして2年と長
きにわたる会長任期を全
う出来たのも、平成29年度
も含め支えてくれた会員
皆様のおかげであり、そ
して光YEGのみならず
苦業を共にした県青連同
期役員理事をはじめ多く
の県内・外のYEGの方々
とも親しくしていたた
か。会長として辛い事はか
りではなく充実し満ち溢れ
た大変意義ある任期を送
らせていただいた事と実

感じ感謝しています。
結びとなりますが、2
019年4月・新時
代元年も目前にいま
す。新たな時代と共に光
YEGは創立40周年目
にある年度でありま
す。新体制の下に会員皆それ
ぞれが仲を尊重し全
ての活動に対して心に秘
める熱きPASSION(情
熱)をもつて何事にも力
の限り取組み、これまで
以上に部会を進歩・躍動
させてくれる事と信じて
まいります。
「光れ!光れ!」明るく、
楽しく、元氣よく「こ
れにて完結。2年間誠に
ありがとうございました。

PHOTO GALARY



新年家族会



灯花祭・光やきそば販売



安達次年度会長



門松作り



県青連競輪30周年大会



駅伝参加



光市クリーン計画



定例会



光ふるさとまつり
光やきそば販売

新入会員紹介

①氏名②事業所名③事業所PR④自己PR⑤今燃えていること
⑥座右の銘⑦青年部の印象&期待 (平成30年4月～平成31年3月)

①内藤 拓也
②株式会社光通送
③武田薬品の医薬品を徹底した温度管理のもと輸送しています。
やる気70%で突き進みます。
④儲かることを妄想する。
⑤一生懸命。
⑥みんな仲良く。

①光本 慎二
②徳山土木
③土木工事一般、親切、丁寧、迅速を心がけて仕事をしています。
④お客様の交通安全と保護を目的としてお客様に代わって自動車を運転する役
務を提供させて頂いております。
⑤お酒を飲んで笑って騒ぐのが大好きです!
⑥お酒と仕事です!
⑦一期一会
⑧色々な方と繋がり色々な活動をしたいです!

①宮田 昌弘
②株式会社西京銀行 光支店
③金融を通じて地域の皆さまのお役に立つというミッションの下、一人でも
多くのお客さまにお取引いただける銀行を目指しています。
④ゴルフ好きなバンカー(銀行員)です。
⑤ゴルフ、子育て
⑥我以外皆教師
⑦青年部での活動を通じて地域のお役に立てればと思っています。

①吉安 光太郎
②有限会社光運機建設
③トラック・観光バスの運送事業をしております。
④人と人の繋がりを大事にしています。
⑤禁煙
⑥一期一会
⑦今後の光市の発展、今の若い人達が楽しめることを考えること。

①秋本 有貴
②株式会社エイコー
③新車・未使用車・中古車・車買取・レンタカー・車検・点検・板金・各
種保険を扱っております。
④明るく、礼儀を大切にしています。
⑤釣り・ゴルフ
⑥もう一押しほど慎重になれ
⑦青年部の活動でいろいろな方から様々なことを吸収したい。

①立場 清
②つむぎ株式会社 つむぎ代行
③お客様の交通安全と保護を目的としてお客様に代わって自動車を運転する役
務を提供させて頂いております。
④粘り強さと忍耐力とユーモアな所が微量なりともあるかなと思います。
⑤状況を変えて打破すること。
⑥今を生きる。
⑦光市の活性化、街づくりを考え様々な活動をされている印象です。

①森 信奈子
②株式会社光通送 光営業オフィス
③一生運のパートナーとなるようさまざまな保険商品をご用意しており
ます。
④誰とでもすぐお友達になれる明るく社交的な性格です。
⑤採用活動、壁のキービート
⑥一石二鳥
⑦パワフルな印象。1年しかないので、しっかりパワーを頂いて、皆様のお
役に立てるようになら頑張ります。

①友松 天人
②株式会社友松商店
③山口県光市室積に明治 25 年創業。地元山口の特産品から、瀬戸内の海
産物や乾物などの販売を行ってあります。
④日々成長を心掛けて頑張っています。
⑤健康維持
⑥一石二鳥
⑦青年部の活動を通じて、色々な方と交流を深められたらなと思ってい
ます。

一年を振り返って

PRIDE委員会委員長
古川嘉之



今回、見事(?)に委員長に返り咲きました。これまでの副会長として得た経験をもとに、今一度委員長を頑張ろう！と意気込んでみましたが、大会の壁にぶち当たってしまいました。これまでに35周年の式典を統括したこともあり、心のどこかで油断があったのではありません。大会が近づくとつれてんやわんやの状態に！結局前日の深夜まで準備に追われました。当日も不安いっぱいでしたが、何とか問題もなく終えることができました。実のところは、諸先輩方の臨機応変な助言、若手メンバーの情熱と体力に助けられたばかりです。改めて光YEGの結束力の素晴らしさを目の当たりにした次第です。

ONNE委員会委員長
中林幸一



私も40歳になりました。青年部に入会したのが29歳。この10年あまりの間、青年部活動では理事職を多く経験させていただきました。今年度はさすがに委員長職を受けるつもりはなかったのですが・・・色々ありまして引き受けることになりました。せっかく引き受けるなら、過去の経験を生かした十要素を取り入れた委員会活動、参加者にとっても十を感じる事業運営を目標に活動をさせていただきます。

上記十要素はもちろんですが、私個人として最後の食事も、飲み会参加率が非常に低かったことがありました。

私は家庭を大事にする男なので、委員会後は即帰宅が当たり前だったので、この未練を断ち切る為、ONNE委員会では委員会後の食事も、飲み会を必ず開催しました。(強制ではありません)

時代の変化、私の求心力の低さもあるかと思いますが、時には2人で開催、1人で未開催の時もありました。が、自分の決めたこととして、ブレる事なく継続しております。この会報が配布されている頃には、最後までブレず、貫き通した十男になっっているはずですよ。(燃え尽きているかもしれません)

光YEG委員長
谷口俊寛



初めての委員長職がこの「光まつり実行委員会」でした。手探りで確認しながら進む委員会となり

会務担当理事
丁野睦



今年度は卒会の年なのでさすがにもう理事は無いです。今年度は卒会の年なので、西田会長より会務担当をお願い出来ないか、と依頼があり嫁の許可をもらって上で快諾させていただきました。臨時総会の段取りはほとんど

でしたが、今までは違う視点で活動出来たのではないかと思っています。悔やまれることは、天候不順により光まつりが開催出来なかったことです。この想いを次年度有澤実行委員長に託し、光まつりを盛り上げていただきたいと思っています。

この一年、委員会を進めていく中で青年部事業の進め方や、委員会運営など沢山の勉強をさせて頂きました。本当にありがとうございます。併せて次年度40周年委員会も盛り上げていきますので宜しくお願い致します。

また、最後の年に初めて正副会長会議にも会務担当として参加させてもらったので、改めて活動についてはより推進していくことが重要だと感じました。どんな仕事でも楽な仕事が無いように、理事の仕事はどれも大変だと思いますがやってみて初めて分かることがたくさんあります。現役会員の皆さんは面倒くさいと思わず、ぜひ自分の手を挙げていってほしいと思います。

山口県商工会議所青年部連合会

第32回会員大会 光大会



宇多 康徳

会員大会実行委員長

前年度からは県青連会員大会実行委員長を引き受けさせて頂くにあたり、可能な限り全ての県連事業に参加し、報告が終わる7月までは全ての委員会に参加させて頂きました。また、プライベートでは会員大会の準備で当初の予定より大分遅くなりましたが11月に無事結婚式を挙げることができ、人生で一番忙しくて幸せな一年だったかなと思います。

会員大会は県青連でも一番大きな事業です。そんな大きな事業を入会して日が浅い私に大役をこなせるのか不安な毎日でした。私の準備不足や思慮不足で昨年度の入院で各委員長をはじめとする会員の皆様、事務局に多大な迷惑をお掛けしたことをここでお詫言申し上げます。

大きな事業を行うにあたり皆と協力して行くうちに少しずつ委員長としての自覚が芽生えてきた気がします。また、今まで避けてきた県青連事業に参加してみると高い志を持った県青連の同志の皆様にとってもいい刺激を頂き、光YEGをこれから担うのは私たちの世代なのだという自覚が湧いてきました。

県青連の皆様に出会え願って頂いたのはこれからの青年部生活における大きな宝物になっていくでしょう。光の皆様も県青連に出るべきです！情性で事業をこなすだけでは、衰退の一途をたどるだけだと思います。多くの会員が他事への熱を感じ感化される事でより良い光YEGになっていくのではないのでしょうか。

二年に渡り皆様多大なご協力ありがとうございました。そして、この経験を活かして40周年必ず成功させましょう。



卒会者から贈る言葉



池田 真樹

全く知合いのいない光で働くことになりましたが、青年部に入会できたことでとても沢山の出会いに恵まれることができました。委員長や副会長を務めさせて頂く機会も得て、様々な経験を積ませて頂きました。どれも掛け替えのない生涯の財産となりました。

青年部は自らが望めば自己研鑽のチャンスが幾らでもある組織だと思います。皆さんにも積極的に活動して頂きたいと思っております、これからもそういう会場で在って欲しいと思っています。

来季は40周年を迎えます。光商工会議所青年部の益々の発展を願っております。

今まで大変お世話になりました。ありがとうございます。



丁野 睦

青年部に入会して卒会年の今年度で11年になりますが、最初のうちは光まつりやふるさとまつり位しか参加せず、むしろ幽霊会員に近かったと思います。転機が訪れたのは吉積君が会長になるときに地域活性化委員会の委員長を受けてからです。是非試算表研修をしたいとの吉積会長の思いに感銘をうけて受けたのはいいのですが、それまで縁に事業に参加してない人間が理事の仕事をする事になるわけです。かつ今までのことのない事業ばかりで前例もない。

試行錯誤の連続でしたが、結果として皆さんに迷惑をかけながらなんとかクリアすることができました。その後、今年度の卒会年までずっと理事として携わることができたのもこの時の苦勞と感謝の気持ちがあったからだと思います。

来年度も卒会者が大勢ですが、若い皆さんは恐れず理事をやってみてください。一生懸命やれば皆助けてくれますよ。